

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	令和8年3月27日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	延岡市 45203
地域名 (地域内農業集落名)	行藤川地区 (高野集落、平田集落、上舞野集落、下舞野集落、行藤集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	109.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	102.4 ha
② 田の面積	92.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	16.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	25.1 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	57.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.5 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<ul style="list-style-type: none"> ・地区内に狭小農地や狭い農道が点在しており、作業が非効率的になっている。また、用排水路の老朽化、鳥獣被害、畦畔管理の煩雑さ等を解消する必要がある。茂須野区域では地権者の転出や荒廃農地の増加が目立つが、用水の確保が難しく、農用地としての利用が困難。(行藤集落) ・地域内に大規模専業農家がないため、後継者や新規就農者の確保に努め地域ぐるみで農地を守っていく必要がある。(舞野集落) ・担い手が少なく農地の集積・集約化が困難なため、入り作の呼び込みなどの担い手の確保が急務である。(平田集落) ・農地を維持管理していくために用排水路の改修が急務である。(高野集落)

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・水稻の生産を継続し、高付加価値の畑作にも取り組むことで農家所得の向上を目指す。また、観光農園や6次産業化への取り組みを行うため、農地等の整備を進め農業者が耕作しやすい環境を作る。(行藤集落) ・水稻の生産を継続し、集落営農化を進める。併せて入り作・地域の農業者により農地の集約化を図る。(舞野集落) ・水稻の生産を継続しつつ担い手への農地集積を進める。また保全管理等により遊休農地の発生防止を図る。(高野集落、平田集落) ・入り作農家だけに頼らず、高野生産組合員として集落の農業者で耕作をしていく。(高野集落)

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクを活用し、担い手(認定農業者等)に農地を集積・集約化する。また、担い手の農作業に支障がない範囲で、担い手以外の農業者にも農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	6.3	%	将来の目標とする集積率
			15.5 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地が分散錯雑の状態となっているエリアでは、農地中間管理機構を介して農地の貸借契約を行いながら、担い手の集積・集約化を進め、団地面積の増加を目指す。(令和16年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
行政や機構と連携し、農地中間管理事業を活用して担い手への農用地を集積、集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を介して農地の貸借契約を締結し、担い手の経営意向を確認して段階的に農地を集約化する。また、気運を高めるために地域で事業説明会等を実施し、重点的に農地中間管理事業に取り組み機構集積協力金の獲得を目指す。
(3)基盤整備事業への取組
行滕川地区として、行政と連携して農道や用排水路の整備、農地の大区画化等の基盤整備事業に取り組む。実施にあたっては、補助事業を活用することで地元負担の軽減を図るため、行政と協力のうえ計画を立てる。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区内外問わず、多様な経営体を受け入れる。新規就農者については、農地の斡旋や栽培技術の指導、各種補助事業の活用等、相談から定着までJAや行政と連携し、一貫した支援を実施する。また、入り作については、個人・法人問わず受け入れ、地域全体で農地を守る体制を構築していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、必要に応じて、水稻の育苗作業を「株式会社JA延岡地域農業振興支援センター」、防除作業を「延岡スカイサービス株式会社」、糶摺り・乾燥作業を「行滕川営農集団」への委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害拡大防止のため、国庫補助事業等を活用し防護柵の設置を行う。また、事業活用にあたっては、行政と連携して整備計画を立て、補助事業の最適な組み合わせにより地元負担の軽減を図る。
- ②自然環境や消費者の健康に好影響を与える減農薬栽培への取り組みを加速させる。(行滕集落茂須野区域)
- ③ドローンやリモコン草刈り機を導入し、防除作業や種子の直播、草刈り作業、ビニールハウスの管理作業等の省力化を図る。
- ⑦用排水路や畦畔、堤防の草刈りや定期点検等に取り組み、地域環境の美化を進める。また、農地の貸借契約時に畦畔やインフラの管理条件について確認を行い、営農環境の整備や保全管理を図る。
- ⑧既存のライスセンターの改修や、地区内へのライスセンターの新設を計画する。計画の策定にあたっては、行政やJA等、関係機関と連携して取り組み補助事業の活用により地元負担の軽減を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	46経営体		29.5 ha	8.6 ha		56.2 ha	11.1 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	株式会社JA延岡地域 農業振興支援センター	育苗作業	水稻
2	延岡スカイサービス 株式会社	防除作業	水稻、飼料作物等
3	行藤川地域営農集団	籾摺り、乾燥作業	水稻等

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
1	認農	認農1	水稲・飼料米・雑草	2 ha	4 ha	水稲・飼料米・雑草	4.4 ha	5 ha	認農1	
2	認農	認農2	施設野菜	0.1 ha	0 ha	施設野菜	1.7 ha	0 ha	認農2	
3	認農	認農3	水稲・飼料作物	1.8 ha	0 ha	水稲・飼料作物	1.8 ha	0 ha	認農3	
4	認農	認農4	水稲	1.3 ha	0 ha	水稲	3.4 ha	0 ha	認農4	
5	認農	認農5	水稲・玉ねぎ	0.8 ha	0 ha	水稲・玉ねぎ	1.3 ha	0 ha	認農5	
6	認農	認農6	水稲・飼料米・雑草	0.6 ha	0 ha	水稲・飼料米・雑草	4.1 ha	0 ha	認農6	
7	認就	認就1	施設野菜	0.3 ha	0 ha	施設野菜	0.3 ha	0 ha	認就1	
8	利用者	利用者1	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者1	
9	利用者	利用者2	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者2	
10	利用者	利用者3	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者3	
11	利用者	利用者4	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利用者4	
12	利用者	利用者5	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	利用者5	
13	利用者	利用者6	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者6	
14	利用者	利用者7	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者7	
15	利用者	利用者8	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者8	
16	利用者	利用者9	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利用者9	
17	利用者	利用者10	水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	利用者10	
18	利用者	利用者11	水稲	1.5 ha	0 ha	水稲	1.7 ha	0 ha	利用者11	
19	利用者	利用者12	水稲	3.6 ha	0 ha	水稲	9.1 ha	0 ha	利用者12	
20	利用者	利用者13	水稲	1 ha	0 ha	水稲	1.2 ha	0 ha	利用者13	
21	利用者	利用者14	水稲	1 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	利用者14	
22	利用者	利用者15	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	1.3 ha	0 ha	利用者15	
23	利用者	利用者16	水稲	1 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	利用者16	
24	利用者	利用者17	水稲	0.4 ha	3.5 ha	水稲	2.6 ha	5 ha	利用者17	
25	利用者	利用者18	水稲	0.9 ha	1.1 ha	水稲	1.5 ha	1.1 ha	利用者18	
26	利用者	利用者19	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	利用者19	
27	利用者	利用者20	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	利用者20	
28	利用者	利用者21	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者21	
29	利用者	利用者22	水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者22	
30	利用者	利用者23	水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	利用者23	
31	利用者	利用者24	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者24	
32	利用者	利用者25	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	利用者25	
33	利用者	利用者26	水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利用者26	
34	利用者	利用者27	水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	利用者27	
35	利用者	利用者28	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者28	
36	利用者	利用者29	水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	1.4 ha	0 ha	利用者29	
37	利用者	利用者30	水稲	0.9 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	利用者30	
38	利用者	利用者31	水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	利用者31	
39	利用者	利用者32	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	2.3 ha	0 ha	利用者32	
40	利用者	利用者33	水稲	0.8 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利用者33	
41	利用者	利用者34	水稲	1 ha	0 ha	水稲	1.3 ha	0 ha	利用者34	
42	利用者	利用者35	水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	利用者35	
43	利用者	利用者36	水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.8 ha	0 ha	利用者36	
44	利用者	利用者37	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	利用者37	
45	利用者	利用者38	水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	利用者38	
46	利用者	利用者39	水稲・花き	0.8 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	利用者39	
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		